

令和 5 年 度

笠岡市水道事業会計予算

令和 5 年度笠岡市水道事業会計予算

(総則)

第 1 条 令和 5 年度笠岡市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給 水 戸 数	21,600 戸
(2)	年 間 総 配 水 量	5,114,300 m ³
(3)	一 日 平 均 配 水 量	13,973 m ³

(収益的收入及び支出)

第 3 条 収益的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第 1 款	水 道 事 業 収 益
第 1 項	営 業 収 益
第 2 項	営 業 外 収 益
第 3 項	特 別 利 益
支 出	
第 1 款	水 道 事 業 費 用
第 1 項	営 業 費 用
第 2 項	営 業 外 費 用
第 3 項	特 別 損 失
第 4 項	予 備 費

(資本的收入及び支出)

第 4 条 資本的收入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。（資本的收入額が資本的支出額に対し、不足する額625,850千円は、過年度分損益勘定留保資金413,101千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額97,749千円、減債積立金25,000千円、建設改良積立金90,000千円で補填するものとする。）

収 入	
第 1 款	資 本 的 収 入
第 1 項	企 業 債
第 2 項	国 庫 補 助 金
第 3 項	他会計からの出資金
第 4 項	工 事 負 担 金
第 5 項	固定資産売却代金
支 出	
第 1 款	資 本 的 支 出
第 1 項	建 設 改 良 費
第 2 項	企 業 債 償 還 金
第 3 項	投 資
第 4 項	予 備 費

（債務負担行為）

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項，期間及び限度額は，次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
水道施設維持管理事業	令和 5 年度から令和 6 年度	6, 000 千円

（企業債）

第 6 条 起債の目的，限度額，起債の方法，利率及び償還の方法は，次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
老朽配水管布設替事業	161, 000 千円	普通貸借又は証券発行	年3. 0%以内 (ただし，利率見直し方式で借り入れる資金については，利率見直しを行った後において，当該見直し後の利率)	政府資金については，その融資条件により，銀行その他の場合には債権者との協定による。 ただし，企業財政の都合により，据置期間及び償還期限を短縮し，もしくは繰上償還又は低利債に借換えすることができる。

予 算 に 関 す る 説 明 書

（予定支出の各項の経費の金額の流用）

第 7 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は，次のとおりと定める。

- (1) 第 1 款水道事業費用のうち，第 1 項営業費用，第 2 項営業外費用，第 3 項特別損失に係る予算額に過不足を生じた場合における項間の流用
- (2) 第 1 款資本的支出のうち，第 1 項建設改良費，第 2 項企業債償還金，第 3 項投資に係る予算額に過不足を生じた場合における項間の流用

（議会の議決を経なければ流用することができない経費）

第 8 条 次に掲げる経費については，その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し，又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は，議会の議決を経なければならない。

- (1) 職 員 給 与 費 153, 190 千円
- (2) 交 際 費 50 千円

（他会計からの補助金）

第 9 条 水道事業運営資金等に充当するため，一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は，8, 300 千円である。

（たな卸資産購入限度額）

第 1 0 条 たな卸資産の購入限度額は，19, 940 千円と定める。

令和 5 年 2 月 2 2 日提出

笠岡市長 小 林 嘉 文

令和5年度笠岡市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入				
(単位:千円)				
款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業収益	1 営 業 収 益		1,351,550	
			1,204,890	
		1 給 水 収 益	1,164,530	
		2 その他の営業収益	40,360	
	2 営 業 外 収 益		146,460	
		1 受取利息及び配当金	200	
		2 他 会 計 補 助 金	1,450	
		3 長期前受金戻入	142,240	
		4 雑 収 益	2,570	
	3 特 別 利 益		200	
		1 過年度損益修正益	100	
		2 固定資産売却益	100	

支 出				
(単位:千円)				
款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用	1 営 業 費 用		1,238,300	
			1,218,960	
		1 原 水 費	562,580	
		2 配水及び給水費	222,820	
		3 総 係 費	137,020	
		4 減 価 償 却 費	278,520	
		5 資 産 減 耗 費	18,000	
		6 その他営業費用	20	
	2 営 業 外 費 用		13,940	
		1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	3,920	
		2 消 費 税	10,000	
		3 雑 支 出	20	
	3 特 別 損 失		400	
		1 過年度損益修正損	400	
	4 予 備 費		5,000	
		1 予 備 費	5,000	

資本的収入及び支出

収 入				
(単位:千円)				
款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入	1 企 業 債		556,890	
		1 企 業 債	161,000	
	2 国 庫 補 助 金		76,330	
		1 国 庫 補 助 金	76,330	
	3 他会計からの出資金		12,850	
		1 他会計からの出資金		

令和5年度笠岡市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	84,300
減価償却費	278,520
固定資産除却費等	15,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 930
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,067
賞与等引当金の増減額(△は減少)	0
長期前受金戻入額	△ 142,240
受取利息	△ 200
支払利息	3,920
未収金の増減額(△は増加)	3,600
貯蔵品の増減額(△は増加)	△ 600
前払金の増減額(△は増加)	△ 220
未払金等の増減額(△は減少)	△ 42,400
その他流動負債の増減額(△は減少)	0
小 計	205,817
利息の受取額	200
利息の支払額	△ 3,920
業務活動によるキャッシュ・フロー	202,097

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 1,024,310
固定資産の売却による収入	91
固定資産の取得の財源に充てるための一般会計等からの負担金による収入	304,618
固定資産の取得の財源にあてるための一般会計からの出資金による収入	6,000
固定資産の取得の財源にあてるための国庫補助金等による収入	76,330
投資有価証券の取得による支出	△ 30,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 667,271

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の借入による収入	161,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 25,300
企業債償還の財源に充てるための一般会計からの出資金による収入	6,850
財務活動によるキャッシュ・フロー	142,550
資金増加額	△ 322,624
資金期首残高	1,280,259
資金期末残高	957,635

イ 会計年度任用職員

区 分		職 員 数 (人)	給 与	
			給 料	手 当
本年度	損益勘定支弁職員	0 (8)	16,550	2,460
	資本勘定支弁職員	0 (0)		
	合 計	0 (8)	16,550	2,460
前年度	損益勘定支弁職員	0 (7)	14,820	3,670
	資本勘定支弁職員	0 (0)		
	合 計	0 (7)	14,820	3,670
比 較	損益勘定支弁職員	0 (1)	1,730	△ 1,210
	資本勘定支弁職員	0 (0)		
	合 計	0 (1)	1,730	△ 1,210

※（ ）内は短時間勤務職員で外書きである。

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時 間 外 勤務手当	休日勤務 手 当	宿日直 手 当
	本 年 度			240		200		
	前 年 度			420		200		
	比 較			△ 180		0		

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説 明
給料	2,380	給与改定に伴う増減分	116	給与改定に伴う増 平均改定率 0.2 %
		昇給に伴う増加分	538	昇給に伴う増 平均昇給率 1.4 %
		その他の増減分	1,726	人事異動等に伴う増

(単位：千円)

費 計	法 定 福 利 費	合 計
19,010	2,230	21,240
19,010	2,230	21,240
18,490	3,800	22,290
18,490	3,800	22,290
520	△ 1,570	△ 1,050
520	△ 1,570	△ 1,050

(単位：千円)

管理職 手 当	管 理 職 員 特別勤務手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	退職給付費	賞与等引当金 繰 入 額	計
		2,020					2,460
		3,050					3,670
		△ 1,030					△ 1,210

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		説 明
手当	9,680	制度改正に伴う増減分	542	勤 勉 手 当 542

債 務 負 担 行 為

事 項	限度額	前年度末までの支払義務 発生(見込)額	
		期 間	金 額
水道施設維持管理事業	千円 6,000	—	千円 0

に 関 す る 調 書

当該年度以降の支払義務 発生予定額		左の財源 内訳
期 間	金 額	損益勘定留保資金
令和5年度から 令和6年度まで	千円 6,000	千円 6,000

令和4年度笠岡市水道事業予定貸借対照表

(前年度分)

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地	428,005	
ロ 建 物	646,100	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 297,864</u>	348,236
ハ 構 築 物	16,050,873	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 8,875,405</u>	7,175,468
ニ 機 械 及 び 装 置	1,287,267	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,007,145</u>	280,122
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	18,703	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 16,533</u>	2,170
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	18,331	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 15,414</u>	2,917
ト 量 水 器	118,076	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 43,853</u>	74,223
チ 建 設 仮 勘 定		<u>175,220</u>
有形固定資産合計		8,486,361
(2) 無 形 固 定 資 産		
イ 施 設 利 用 権	305,507	
ロ ソ フ ト ウ ェ ア	<u>2,784</u>	
無形固定資産合計		308,291
(3) 投 資		
イ 長 期 貸 付 金	0	
ロ 投 資 有 価 証 券	<u>30,000</u>	
投資合計		<u>30,000</u>
固定資産合計		8,824,652

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金	1,280,259	
(2) 未 収 金	447,030	
貸 倒 引 当 金	△ 1,820	
(3) 貯 蔵 品	11,184	
(4) 前 払 金	<u>23,270</u>	
流動資産合計		<u>1,759,923</u>
資産合計		<u><u>10,584,575</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債		
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	<u>673,280</u>	673,280
(2) 引 当 金		
イ 退職給付引当金	<u>89,344</u>	<u>89,344</u>
固定負債合計		762,624

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債		
イ 1年以内に償還予定の建設改良等の財源に充てるための企業債	<u>25,292</u>	25,292
(2) 未 払 金		424,630
(3) 引 当 金		
イ 賞与等引当金	<u>7,920</u>	7,920
(4) そ の 他 流 動 負 債		<u>97,392</u>
流動負債合計		555,234

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金		
イ 受 贈 財 産		

令和 5 年 度

笠岡市下水道事業会計予算

債 務 負 担 行 為

事項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額	
		期 間	金 額
笠岡終末処理場汚泥処理設備工事委託	295,000	—	0

に 関 す る 調 書

(単位:千円)

当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳			
期 間	金 額	国県支出金	企業債	その他	一般財源
令和6年度	295,000	159,500	96,600	35,200	3,700

